

令和8年度 災害支援車購入仕様書

浦添市消防本部

令和8年度 石油貯蔵施設立地対策等交付金施設

第1 総則

1 目的及び概要

- (1) この仕様書は、浦添市消防本部（以下「消防本部」という。）が令和8年度購入する、災害支援車について、必要な事項を定める。
- (2) この災害支援車は緊急自動車として、本仕様書を十分満たすように艤装すること
- (3) 本仕様書に定めのない事項は、車両メーカーの標準仕様によること。
- (4) 本仕様書の記載事項について変更しようとするときは、協議し消防本部の承認を受けること。また、疑義の生じた場合は、消防本部の指示を受けること。
- (5) 完成車は本仕様書に基づくほか「道路運送車両法」、「道路運送車両の保安基準」及びその他関係法令に適合し、緊急自動車として承認が得られるものであること。

2 提出書類

- (1) 受注者は、契約後速やかに次の書類を提出し、承認を受けること。
 - ア 製作工程表 1部
 - イ 製作図面
 - (ア) 外観5面図
 - (イ) 車両主要諸元表
 - (ウ) 電気系統配線図
 - (エ) 装備品取り付け図
 - (オ) その他消防本部が指示するもの
- (2) 完成車納入時に、次の書類を提出すること。
 - ア 完成図 2部
 - イ 取扱説明書 1部
 - ウ その他消防本部で指示した図書 1部
- (3) 写真
 - ア 製作中行程（シャシ、組立中、塗装後）
 - イ 付属品
 - ウ その他

3 検査

完成検査は、仕様書に基づき実施する。受注者は製作責任者及び専門的技術と知識を有する者を完成検査に立ち会いさせ、消防本部で指定した日時及び場所で行い、その結果、不適合または不合格品と認められるものは消防本部の指示する日までに部品の取替え、補修もしくは回収等を行い、再度検査を受け、仕様書に適合すると認めた時に合格とする。

4 納入台数及び納入方法

- (1) 納入台数は、1台とする。
- (2) 納入場所は、浦添市消防本部(浦添市前田二丁目14番1号)とする。
- (3) 納入期限は、令和9年2月5日(金)

5 その他

- (1) 本仕様書に明記されていない仕様は、車両メーカーの標準仕様とする。
- (2) 車両登録に要する費用は、消防本部の負担とする。
- (3) 燃料タンクに燃料を満たした状態で納入すること。
- (4) 保証期間は納入後1年間とし、メーカー等で定める期間が1年以上である場合はその期間とする。期間後といえども設計不良、工作不良に起因する不具合箇所発生の場合は、無償で取替え又は修理を行うこと。
- (5) 装備品等は、全て新規製品とする。
- (6) 本仕様書に記載されているものの他、車両の製作に当たり協議等が必要な事項が発生した場合には、消防本部と協議を行うこと。
- (7) 受注者は、消防本部の指定した日程において専門の係員を派遣し、車両及び装備品等の取扱について説明、指導すること。

第2 仕様

仕様は以下のとおりとし、詳細は詳細一覧表のとおりとする。

1 主要諸元・装備

- (1) 形状 軽ワンボックス貨物ハイルーフタイプ
- (2) 乗車定員 2～4名
- (3) エンジン ガソリンエンジン
- (4) 駆動方式 4輪駆動
- (5) 総排気量 660CC 以下
- (6) 変速機形式 オートマチック若しくはCVT
- (7) フォグランプ

2 艀装及び機器取付け等

車両は堅ろうで長期の使用に十分耐え得るものとし、必要な強度を確保しながら軽量化に配慮する。また、消防活動に必要な資機材を機能的に積載できるものとし、維持管理が容易に行えるように十分考慮したものとする。なお、艀装後も軽自動車の規格を超えないこと。

(1) 外装関係

- ア 赤色散光式警光灯及びサイレン用スピーカーを車両ルーフに取付けること。
- イ 消防章（外突規制対応品）をフロントグリルに取付けること。
- ウ サイドバイザーをフロントドアに取り付けること。

(2) 内装関係

- ア 電子サイレンアンプ及びマイクを、センターコンソールボックス付近に取付けること。
- イ リアドア、バックドアガラスにスモークフィルムを貼ること。
- エ ドライブレコーダーを取付け、セットアップすること。（SDカード付）
- オ 室内照明装置を設けること。
- カ TV チューナーレスのカーステレオを取り付けること。

(3) 消防無線機

ア 消防無線機は消防本部保有の物を載せること。

イ センターコンソールボックス付近に無線機及び送受信器を取付けること。

ウ 小型スピーカーを1個設けること。

エ 無線用空中線をルーフサイドに取り付けること。

※ 艀装取付け時に配線は、室内に露出しないように可能な限り埋め込み処理等をする。

オ 無線機の取付工事は消防本部が指定した業者により実施すること。

(4) 塗装及び文字入れ

ア 車体は十分錆落としの上、プライマー、パテ、サフェーサを行い、十分乾燥させ朱色アクリルウレタン樹脂塗装にて、下塗2回以上、水研磨後、上塗2回以上吹付け塗装、焼付け艶出しを行う。 ※検査機関が認めればメーカー純正色の赤色可。

イ ボディー下部艀装部分は、アンダーコート塗装を行うこと。(参考：ジーバード塗装)

ウ 夜間の活動に備え、記入文字に使用する反射材は全て超高輝度素材とすること。

エ フロント部分及び後方：左側に「うらそえ」、右側に「25」と反射材で作成し貼付すること。縁は水色とし、文字は白色とすること。

オ 前席左右ドア：「浦添市消防本部」と「浦添消防エンブレム」を反射材で作成し、揃えて貼付すること。縁は黒色とし、文字は白色とすること。エンブレムについては別途、指示する。

カ 後部の左右に「令和8年度 石油貯蔵施設立地対策等交付金施設」(縦24cm、横35cm以上) 反射材で作成し貼付すること。縁は水色とし、文字は白色とすること。

※全体及び各部デザインについての案を受注者にて作成し、消防本部と協議して決定すること。

キ ナンバープレートはステンレス枠付きとし、登録ナンバーについては消防本部と協議すること。(希望ナンバーは「2625」)

(5) 車両付属品一覧

ア	フロアトレイマット 1式
イ	付属工具 1式
ウ	ラゲージマット(防水) 1式
エ	ドアバイザー 1式

(6) 装備品一覧表

1	赤色散光式警光灯 1式 (WHLEN CVS8R 920) (大阪サイレン NX-MS-XY1-A)等
2	消防章(外突規制対応品) 1個 フロントグリル中央
3	電子サイレンアンプ、マイク、サイレン用外部スピーカー
4	無線機

※装備品は全て同等品可。